

# 自己評価結果公表シート

作成 住の江幼稚園

## 1. 本園の教育目標

教育理念「たくましく生きる力を育む」

教育目標「素直で明るく元気な子ども。  
健康で豊かな心をもつ子ども。  
すすんで参加し仲よく遊ぶ子ども。」

教育方針「のびのび、いきいき、わくわく。」

幼児の主体的な活動としてのおそびを十分に確保し、おそびを通して、たくましく生きる力を育むことを目指している。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

幼稚園教育要領が改訂されたことを踏まえ、今回文部科学省の教育改革推進モデル事業に研修として取り組むことから、園内研修を通して幼稚園教育課程の内容を確認し教職員の研鑽を深める。

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
チーム保育などにおける教諭間の協力的な指導の状況	フリー、職員室チーム(教務等)と担任との連携状況は良好である。今後も職員会議等を通してコミュニケーションを図っていく。
幼稚園の状況を踏まえて、中・長期的なビジョンと計画を策定する。	新幼稚園教育要領にも示されているように、幼稚園に求められる社会的なニーズも変化してきている。こうした背景を踏まえて、本園がこれから長期的にどのような社会ニーズを答える必要があるか、具体的に検討を始めている。

職員研修について	園外研修にも積極的に参加している。園内研修については、平成20年度文部科学省の教育改革推進モデル事業に取り組み、研修をした。今後も教育の質の向上のために充実した研修を実施する。
保護者のニーズの把握につとめ、要望や苦情に適切な対応をはかる。	行事等についてアンケートを実施。出された意見に対して、必要なものについては園の考え方を示し、改善すべきものは改善するように取り組みつつある。

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全教職員が共通に理解し、それぞれ自己評価し、取組状況を話し合うことを通して、本園としての方針を明確にすることができ、それを実践する礎とすることができた。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
安全管理	不審者情報が市教育委員会や警察から、随時提供されるようになってきたが、それに対する園での対応が充分ではないので、施設面での対応と、教員の意識づけ、並びに危機管理マニュアルの作成を行ないたい。
預かり保育	保護者の実情や要望による預かり保育の実施状況を把握し、分析して今後の預かり保育に反映させる。
園に対する保護者の満足度の把握	建学の精神に則った、私学の独自性に充分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を把握し、現代社会において求められる幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎としたい。

#### 6. 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められる。

#### 7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。